



こんにちは！ 松前町地域包括支援センターです♪

☎985-4205



おしゃれで介護予防♪

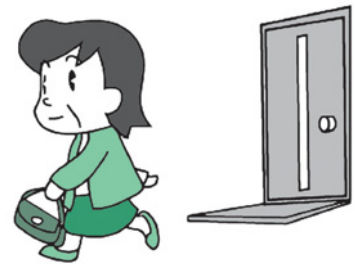
おしゃれが心や身体に良い効果を与えるって知っていますか？

周りの人に「あれっ？何かいつもと違うね」「今日は顔色がいいね」と言われることで、気持ちが高まって、自然に表情が明るくなります。また、周りの人が自分を見ていることを実感できます。他人を意識し、おしゃれをする、この適度な緊張感が脳を活性化させているそうです。

そして、おしゃれをすると積極的に外出したくなりますよね。外に出て、色々なものを見たり、触れたりすることで、心も穏やかになります。春の日差しは暖かくて心地が良く、外出するには最高の季節です。

男性の方はお気に入りのジャケットをはおって、女性の方は顔色が良く見えるピンク系の口紅をつけるだけで、十分おしゃれに見えますよ。周囲の人も、本人のちょっとした変化に気づいてあげてくださいね。

おしゃれは難しいことではありません。いつも若々しく、おしゃれ心を忘れずにいましょう！



ふるさと歴史散歩④7

伊予神社(神崎)ー伊曾能神社(宮下) ー伊予神社・時雨神社(上野)巡りⅡ (松前史談会レポート)

神崎の伊予神社を楽しんだ後、東公民館から会員の乗用車に分乗して伊予市に向かう。

① 伊曾能神社(宮下)…延喜式内社

西条の伊曾乃神社と比べると“の”の字が異なるが、主祭神と多くの配神は共通している。両社とも海人族にゆかりがあると聞いているが、由緒や主な境内社を見ると発祥は違うのかもしれない。この地区は海田姓が多く、松前町塩屋の戒田姓しか知らなかったのが興味深い。寒い朝であったが宮司様の丁寧な説明をいただくことができた。

県道23号伊予川内線沿いに神銘石と瓦屋根の付いた大きな赤い鳥居が顔を出している。長い参道の先に更に高い石段があり、拝殿は遙か遠くに感じる。神域は、老木がうっそうと茂り、広い池もあり、いくつもの古墳があるという山の麓に広がっている。乃木希典直筆の戦捷記念碑文がある。

② 伊予神社(上野)…延喜式内社

「昔、大山積神が天御中主神を祀った古社があり、後に国造がここを中心に、山の朝日の面に天照大神を、夕日の面に月夜見大神を奉斎した」という。すなわち、主祭神は月夜見命である。887年(仁和3年)に菅原道真が参向した由来の勅使橋がある。「古社殿は、北面し8丁の神域を有し……」とあるが、現在は、社殿南面、西側面から社殿に進み北面して礼拝する。

③ 時雨神社

今は、上野伊予神社の境内にあるが、旧号は八大電王神社といい行道山の頂にあった。古くから横田・南黒田を含む大洲藩24か村(伊予・下浮穴郡2町40か村とも)の祈雨所(大洲藩3大祈雨所の一つ)である。②の入口の赤い屋根付きの鳥居・狛犬・石柱の上の兔などが町内の神社の雰囲気とは少し異なる。



▲伊曾能神社拝殿前
宮司様の説明を聞く参加者。
左前方山中に大きな池がある。



▲西面の大鳥居
左が伊予神社、正面が時雨神社。
参道入口に勅使橋がある。

4月のふるさと歴史散歩は、4月11日(土)8時30分、東公民館に集合。大森彦七ゆかりの地を訪ねる。

☎ 松前史談会(鷺野) ☎984-5439